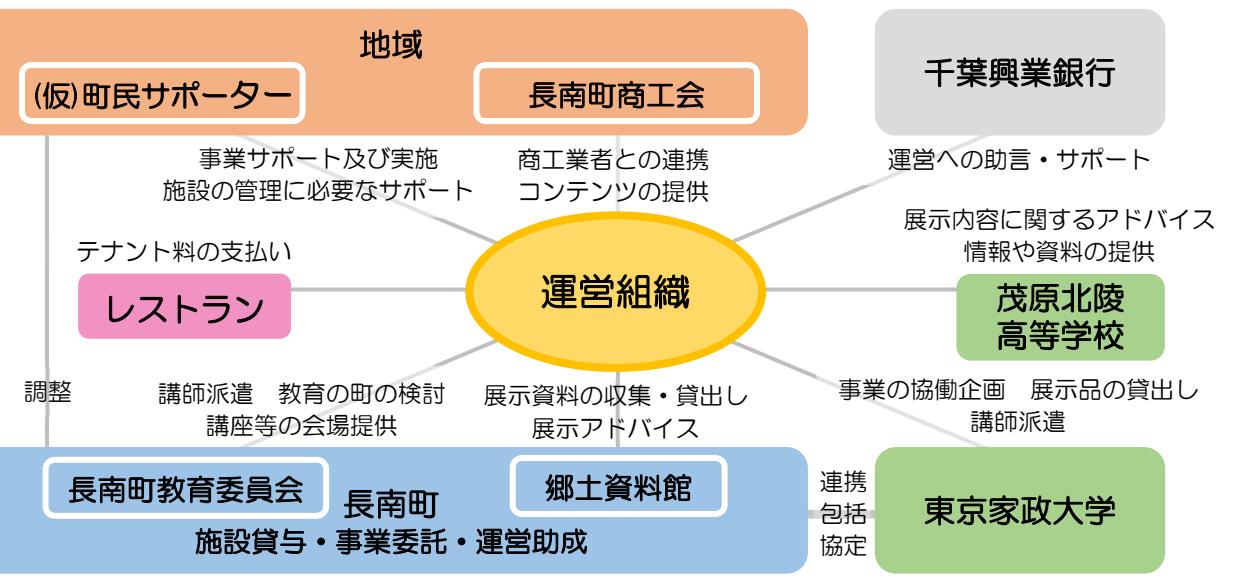


(仮称)渡邊辰五郎記念館 基本計画概要版



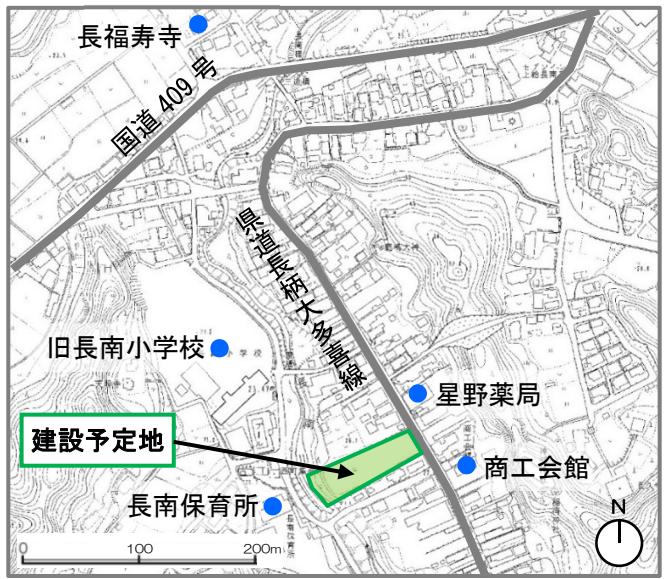
■管理・運営サポート体制のイメージ■

記念館を管理・運営していくために運営組織を立ち上げ、運営組織を中心としたサポート体制を構築します。



■建設予定地■

(仮称)渡邊辰五郎記念館の建設予定地は、長南宿の中央（仲宿）に位置し、県道長柄大多喜線に面する渡邊辰五郎出生地跡です。



《所在地》千葉県長生郡長南町長南
2550-1~3, 2551
《敷地面積》2,742.04 m² (公簿上)



建設予定地写真

■今後のスケジュール■

平成30年度においては、平成29年度に策定した本基本計画の内容を踏まえ、施設の基本設計に着手するとともに、運営組織の立ち上げに向けた詳細検討を行っていきます。

(仮称)渡邊辰五郎記念館基本計画 概要版 平成30年3月発行
長南町教育委員会 生涯学習課 TEL/FAX: 0475-46-1194 (直通)

長南町では、町の魅力を高め、新しい人の流れを創り、町の活性化に繋げるためには、拠点を整備していくことが必要であることから、町の中心部である長南宿の活性化の拠点として、東京家政大学の創立者である郷土の偉人渡邊辰五郎の記念館を中心とした町の活性化事業の基本構想を平成28年度に、基本計画を平成29年度に、東京家政大学と連携を図りながら策定しました。

本基本計画では、平成28年度に策定した基本構想で取りまとめた内容を基に、施設整備や活動について具体的に検討し、お示ししています。

本事業は、「長南町まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度策定）」に位置付けられ、国の地方創生に関する交付金を受けながら進めているものです。

■基本理念■

渡邊辰五郎の「創造性」を規範として、大学と連携した地域活性化の拠点とする。

■基本コンセプト■

- ◎本施設は、渡邊辰五郎の「創造性」を主題としたミュージアムであり、ミュージアムが「地域と連携するフィールド」であることを積極的に活用するまちづくりの拠点・文化創造の拠点として位置付ける。
- ◎創立者が本町出身ということで交流がある東京家政大学と連携し、その専門性を地域のまちづくりに活用させるためのコーディネーターとしての役割を担う。
- ◎地域住民による創造的なまちづくりを支援することで、ローカルイノベーションが生まれる土壤を育成する役割を担う。
- ◎辰五郎を生んだ「旧長南宿」と一体となったフィールドミュージアムの核として、宿場町の風情を残す町並みを観光・学習資源として活用する誘発剤としての役割も担う。

■記念館の役割・導入機能・諸室構成■

役割	導入機能	諸室構成
ミュージアム	展示機能	屋内
	研修・講座機能	展示室 収蔵庫
	調査・研究機能	まちづくり活動スペース
	収蔵機能	多目的室
まちづくりセンター	情報発信機能	レストラン カフェ
	会議・打合せ機能	事務室 公衆トイレ
交流と憩いの場	休憩・イベント機能	屋外
	物販機能	イベント広場
	飲食機能	マルシェスペース
その他	管理・運営機能	駐輪場、駐車場

主な活動・利用イメージ



本記念館は、本町出身の渡邊辰五郎を校祖とする東京家政大学の様々な専門性を活用した、地域活性化へ向けたまちづくりの拠点を目指しています。

基本計画では、記念館の役割として設定したミュージアム・まちづくりセンター・交流と憩いの場としての主な活動の中身の詳細検討を行いました。設定にあたっては、記念館の基本理念・基本コンセプトに沿った活動であること、町民が関わり、発信する活動であること、中央公民館など他施設との機能分担がされていることを基本としました。

